

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2007年5月18日から無期限です。	
運用方針	「JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド」のIクラスへの投資を通じて、主としてアセアン諸国（東南アジア諸国連合）の株式等に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行うことを基本方針とします。なお、「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」への投資も行います。原則として、為替ヘッジは行いません。	
主要運用対象	アムンディ・りそなアセアン・ファンド	JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンドのIクラス CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）
	JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンドのIクラス	アセアン諸国（東南アジア諸国連合）の株式等
	CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）	本邦通貨表示の短期公社債
組入制限	株式（新株引受権証券及び新株予約権証券を含みます）への直接投資は行いません。外貨建資産（外貨建資産を組入可能な投資信託証券を含みます）の投資割合には制限を設けません。	
分配方針	毎決算時（年2回、原則毎年3月15日および9月15日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます）等の全額とします。分配金額は、委託会社が基準価額水準及び市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

愛称：メコン
アムンディ・りそなアセアン・ファンド

運用報告書（全体版）

第35期（決算日 2024年9月17日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに期中の運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒105-0021 東京都港区東新橋1丁目9番2号

お客様サポートライン：050-4561-2500

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで
ホームページアドレス：<https://www.amundi.co.jp/>

> 3894402・3917869 >

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税 分	込 配	み 金	期 騰	中 落	率	参考指数	期 騰	中 落	率	投資信託	投資証券	純 資 産 額
												受益証券 組入比率	組入比率	
	円			円			%				%	%	%	百万円
31期(2022年9月15日)	10,326			300			15.0	18,369			15.6	0.2	99.2	2,925
32期(2023年3月15日)	9,629			0	△		6.7	17,124	△		6.8	0.2	98.4	2,672
33期(2023年9月15日)	10,307			300			10.2	19,144			11.8	0.2	99.3	2,654
34期(2024年3月15日)	10,458			300			4.4	20,052			4.7	0.2	98.5	2,659
35期(2024年9月17日)	10,618			500			6.3	21,555			7.5	0.2	98.7	2,505

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(参考指数について)

参考指数は、MSCI AC アセアン 10/40 インデックス (税引後配当込み、円換算ベース) です。ただし、設定日から2021年11月30日までの参考指数はMSCI AC アセアン・インデックス (円換算ベース) でした。参考指数の騰落率はMSCI AC アセアン・インデックス (円換算ベース) と連続させて指数化した値から算出しています。

MSCI AC アセアン・インデックスおよびMSCI AC アセアン 10/40 インデックスは、MSCI Inc. が開発した株価指数です。同指数に関する著作権、その他知的財産権はMSCI Inc. に帰属しております。以下同じ。

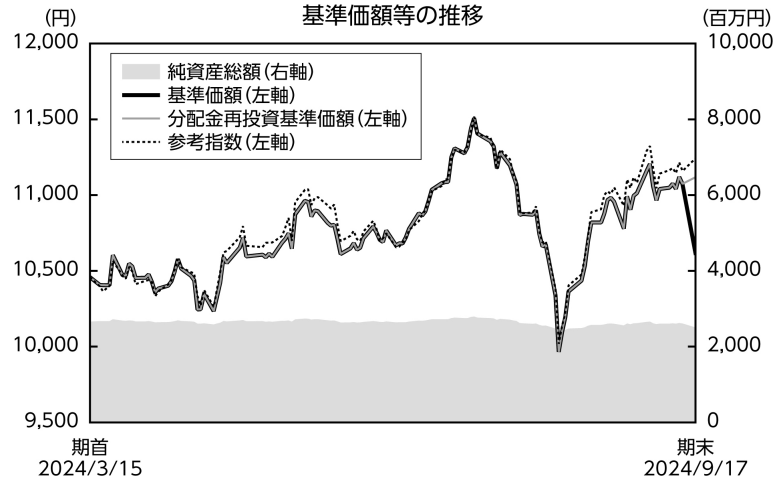
■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額	騰 落 率	参考指数	騰 落 率	投資信託	投資証券
					受益証券 組入比率	組入比率
(期 首)	円	%		%	%	%
2024年3月15日	10,458	—	20,052	—	0.2	98.5
3月末	10,453	△0.0	19,965	△0.4	0.2	98.3
4月末	10,654	1.9	20,558	2.5	0.2	98.0
5月末	10,611	1.5	20,508	2.3	0.2	98.7
6月末	11,035	5.5	21,143	5.4	0.2	97.9
7月末	10,744	2.7	20,636	2.9	0.2	97.9
8月末	11,013	5.3	21,245	6.0	0.2	98.7
(期 末)						
2024年9月17日	11,118	6.3	21,555	7.5	0.2	98.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

【基準価額等の推移】

第35期首	10,458円
第35期末	10,618円
既払分配金 (税込み)	500円
騰落率	6.3% (分配金再投資ベース)



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 参考指数は、MSCI AC アセアン 10/40 インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）です。

(注4) 分配金再投資基準価額および参考指数は、2024年3月15日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

上昇要因

- ① 2024年5月から7月にかけて、マレーシアのデータセンターを主軸とする建設会社の上昇がプラスに寄与したこと
- ② 期初から7月上旬にかけて、堅調な決算、NIM（純金利マージン）見通しの改善、魅力的な配当利回りを背景としたシンガポールの金融銘柄が上昇したこと
- ③ 期を通じて、主にAI（人工知能）関連製品による受注モメンタムの改善を背景としたタイの情報技術銘柄が上昇したこと

下落要因

- ① 期初から6月中旬にかけて、競争の激化や収益の下振れが懸念されたインドネシアの電気通信銘柄が下落したこと
- ② 期を通じて、タイの一般消費財・サービスおよび素材銘柄が下落したこと
- ③ 4月から5月にかけて、インドネシアの金融銘柄が下落したこと
- ④ 7月中旬から8月上旬にかけて円が対米ドルで急上昇したこと

【投資環境】

＜東南アジア株式市場＞

当期のアセアン市場は米ドルベースで上昇しました。期初から6月まではアセアン地域のリターンはほぼ横ばいでしたが、7月以降、アセアン通貨が米ドルに対し上昇したことも一因となり、アセアン市場は広範に上昇しました。国別ではシンガポールが最も上昇したほか、マレーシアも力強く推移しました。一方、インドネシアが足かせとなったほか、フィリピンも出遅れました。業種別では、情報技術やコミュニケーション・サービスが堅調に推移した一方で、一般消費財・サービスと素材は低調に推移しました。シンガポールでは、銀行銘柄が明るい収益見通しを背景に上昇したほか、電気通信サービス、REITなどの高配当利回りの業種は金融緩和観測を受けて上昇しました。マレーシアは海外投資家からの資金流入と、前向きな国内ニュースが相まって、データセンターや電力/公益事業関連銘柄に楽観的な見方が広がりました。インドネシアでは、流動性の逼迫（ひっばく）と資産の質の問題を背景に、一部の銀行の収益見通しが懸念され、打撃を受けました。また、次期大統領による当初の財政赤字および歳出計画に市場全体の先行き懸念が台頭しました。タイは引き続き他の地域・国に後れを取りましたが、夏場に前首相の解任を受け、同一政党主導で新政権が迅速に樹立され、政治的な暗雲が払拭（ふっしょく）されたことから、力強く回復しました。これにより、財政支出や懸案の景気刺激策の継続が確保されました。

＜為替市場＞

当期、アセアン通貨と円は対米ドルで後半にかけて大きく回復したものの、通期では下落しました。アセアン通貨はFRB（米連邦準備理事会）のタカ派的な発言を受けた資金流出をめぐる懸念から2024年3月から7月にかけて対米ドルで大きく下落しました。しかし、7月以降は、米国で利下げ観測が強まったことなども後押しされ、アセアン通貨が全般的に米ドルに対して大きく上昇しました。円も日銀とFRBの政策スタンスの違いにより、当期の大半を通じて下落傾向にありましたが、7月末にかけて日銀による追加利上げの決定、植田総裁による想定外のタカ派発言、さらには予想以上の米国経済指標の鈍化を受けて、円キャリートレードの巻き戻しとみられる動きが活発化すると円高が加速しました。また、米国での利下げ観測が強まったことも重なり、米ドルは対円で大きく水準を切り下げて当期末を迎えました。

＜日本短期国債市場＞

当期の短期国債市場では、TDB（国庫短期証券）3ヵ月物利回りが0%近辺から0.1%近辺に上昇しました。TDB 3ヵ月物利回りは、2024年3月に日銀によりマイナス金利政策が解除されたことで、長く続いたマイナス圏での推移から0%近辺に上昇していましたが、2024年7月には、日銀によりさらに0.25%への利上げが実施され、それにとまって利回りは0.1%近辺に上昇しました。

【ポートフォリオ】

＜当ファンド＞

当ファンドは主として、アセアン諸国（東南アジア諸国連合）の株式等に投資する「JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド」のIクラス（米ドル建）と「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」に投資することにより、その実質的な運用はそれぞれの投資先ファンドが行い、中長期的な信託財産の成長を目指した運用を行いました。「JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド」のIクラスの組入比率は、原則として90%以上とすることを基本としていることから、基本方針に従い当該ファンドの組入比率を高位に維持しました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

＜JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド（Iクラス）＞

当期の当ファンドは参考指数をわずかに下回りました。インドネシアおよびシンガポールの銘柄選定とベトナムへの投資が、主にパフォーマンスにマイナスに寄与しました。一方、マレーシアの銘柄選定は顕著にプラス寄与しました。業種別では、金融、不動産、コミュニケーション・サービスの銘柄選定がパフォーマンスを引き下げました。一方、資本財・サービスはプラスに寄与しました。業種配分も、素材のアンダーウェイトと情報技術のオーバーウェイトがプラスに寄与しました。銘柄選択では、主にパフォーマンスにマイナス寄与した要因は、インドネシアのPTテレコムおよびバンク・セントラル・アジアなどの保有によるものでした。一方で、主にプラス寄与したのは、マレーシアのガムダ（資本財・サービス）、CIMBグループホールディングス（金融）、ミスターD. I. Y. グループ（一般消費財・サービス）と、シンガポールのDBSグループ・ホールディングス（金融）などでした。当期、ポートフォリオではアウトパフォーマンスしたシンガポールのオーバーウェイトを削減し、マレーシアのアンダーウェイト幅を縮小しました。業種別では、金融のオーバーウェイト幅を拡大したほか、不動産をオーバーウェイトとしました。一方で、一般消費財・サービスと資本財・サービスを削減してアンダーウェイトとしました。

（JPモルガン・アセット・マネジメント（シンガポール）リミテッド）

＜CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）＞

当期、主として12ヵ月以内に償還を迎える地方債への投資により、安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

【分配金】

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、分配を行いました（分配金額および分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

【今後の運用方針】

＜当ファンド＞

当ファンドが投資する「JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド（Iクラス）」の組入比率を引き続き高位に保ちます。この目標比率は短期的な視点で判断するものではなく、継続性を重視しています。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

＜JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド（Iクラス）＞

2024年のアセアン諸国はよりバランスのとれた成長を遂げるとみています。製造業や輸出に明るい兆しが見え始めており、サプライチェーンの再構築が進行するなか、域内への直接投資が堅調に推移しています。経済再開と観光業の回復にけん引されたサービス業の拡大は、引き続き循環的な追い風になると考えます。また、インフレ圧力の低下とFRBによる金融緩和期待は、金融情勢を支えする要因となるとみています。各国政府も保守的な財政・金融政策をとっているため、必要であれば機動的に行動する余地があると考えます。

良好な人口動態、中間層の増加、消費の拡大などアセアンの構造的な強みに変わりはないとみています。引き続き同地域での主要な原動力となるのは、サプライチェーンの多様化を通じた直接投資であると考えます。金融とデジタルの普及は消費行動に変化をもたらし、経済が回復した際に恩恵を享受するとみられる従来の業種だけではなく、デジタル経済や脱炭素化といった新興産業銘柄にも注目されるとみています。

アセアン株式のファンダメンタルズ（基礎的条件）の広範な格差を踏まえると、引き続き、積極的なボトムアップ銘柄選定が重要と考えます。当ファンドはベトナムを引き続きオーバーウェイトしており、質の高い銘柄選択を厳選しています。インドネシアは長期的には有望な市場とみていますが、同国通貨の流動性が逼迫していること、貿易黒字が縮小していること、今後の政治移行による不確実性などを考慮してニュートラルなスタンスをとっています。タイでは予想以上に観光業が復活しており、銘柄を厳選しています。一方、マレーシアは引き続きアンダーウェイトしていますが同国が地域の人工知能インフラとテクノロジーのハブになることを政府が後押しするなど、明るい兆しもみられ、ボトムアップでの銘柄選択に注目しています。金融は景気循環的にも構造的にも引き続き投資妙味があるとみています。当ファンドは高い成長が見込まれ、長期に優位性が高いと考えられる企業を引き続き選好します。

(JPモルガン・アセット・マネジメント（シンガポール）リミテッド)

＜CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）＞

安全性重視の観点から、12ヵ月以内に償還を迎える債券への投資により安定的な運用を行います。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第 35 期 (2024年3月16日 ～2024年9月17日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	63円 (18) (42) (3)	0.589% (0.168) (0.392) (0.028)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.005 (0.005) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	64	0.594	
期中の平均基準価額は10,751円です。			

(注1) 費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

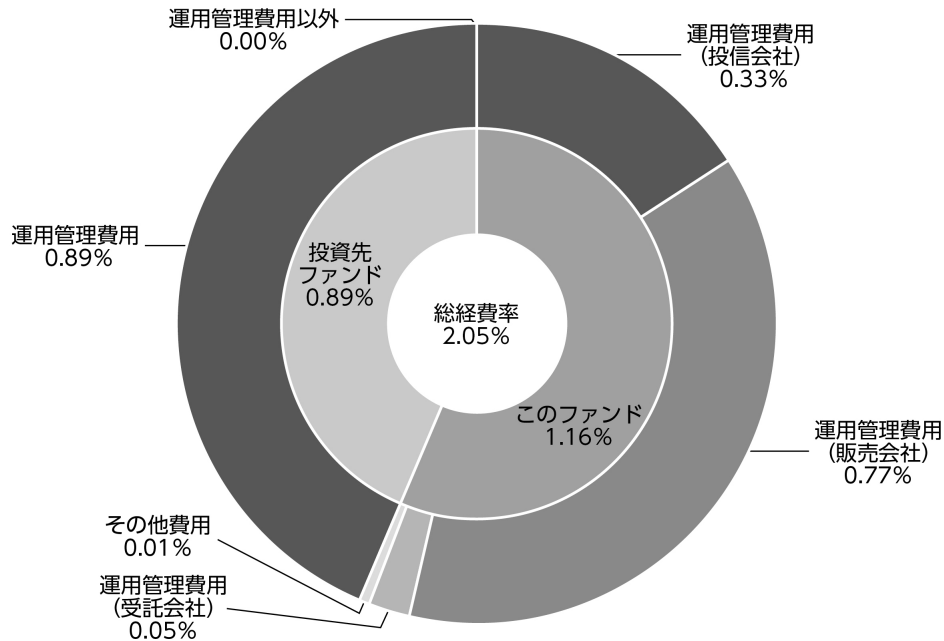
(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

● 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.05%です。



総経費率 (①+②+③)	2.05%
①このファンドの費用の比率	1.16%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.89%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.00%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注6) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2024年3月16日から2024年9月17日まで）

投資信託受益証券、投資証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外国	(ルクセンブルク)	千口	千米ドル	千口	千米ドル
	JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド (Iクラス)	—	—	12	2,154

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

■利害関係人との取引状況等（2024年3月16日から2024年9月17日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2024年9月17日現在）

(1) 国内（邦貨建）投資信託受益証券

銘 柄		期 首 (前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）		千口 4,671	千口 4,671	千円 4,680
合 計	口 数・金 額	4,671	4,671	4,680
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	<0.2%>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。以下同じ。

(注2) 単位未満は切捨てです。以下同じ。

(2) 外国（外貨建）投資証券

銘 柄		期 首 (前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
(ルクセンブルク)		千口	千口	千米ドル	千円
JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド (Iクラス)		102	90	17,573	2,473,807
合 計	口 数・金 額	102	90	17,573	2,473,807
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<98.7%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

■投資信託財産の構成 (2024年9月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	4,680	0.2
投 資 証 券	2,473,807	93.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	161,140	6.1
投 資 信 託 財 産 総 額	2,639,627	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (2,473,807千円) の投資信託財産総額 (2,639,627千円) に対する比率は93.7%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、2024年9月17日現在における邦貨換算レートは、1米ドル=140.77円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年9月17日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,639,627,966円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	161,139,206
投資信託受益証券(評価額)	4,680,752
投 資 証 券(評価額)	2,473,807,518
未 収 利 息	490
(B) 負 債	134,308,043
未 払 収 益 分 配 金	117,969,943
未 払 解 約 金	588,526
未 払 信 託 報 酬	15,608,125
そ の 他 未 払 費 用	141,449
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	2,505,319,923
元 本	2,359,398,867
次 期 繰 越 損 益 金	145,921,056
(D) 受 益 権 総 口 数	2,359,398,867口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,618円

(注記事項)

期首元本額 2,543,389,262円

期中追加設定元本額 52,319,835円

期中一部解約元本額 236,310,230円

■損益の状況

当期 (自2024年3月16日 至2024年9月17日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	8,461円
受 取 利 息	9,181
支 払 利 息	△ 720
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	171,063,509
売 買 益	302,576,990
売 買 損	△131,513,481
(C) 信 託 報 酬 等	△ 15,750,696
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	155,321,274
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	267,521,969
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△158,952,244
(配 当 等 相 当 額)	(22,517,020)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△181,469,264)
(G) 計 (D+E+F)	263,890,999
(H) 収 益 分 配 金	△117,969,943
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	145,921,056
追 加 信 託 差 損 益 金	△158,952,244
(配 当 等 相 当 額)	(22,517,020)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△181,469,264)
分 配 準 備 積 立 金	304,873,300

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益(8,461円)、費用控除後の有価証券等損益額(155,297,758円)、信託約款に規定する収益調整金(22,517,020円)および分配準備積立金(267,537,024円)より分配対象収益は445,360,263円(10,000口当たり1,887円)であり、うち117,969,943円(10,000口当たり500円)を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

決 算 期	第35期
1 万口当たりの分配金 (税込み)	500円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しています。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

(単位：円・1万口当たり・税込み)

項 目	第35期
	(2024年3月16日～2024年9月17日)
当期分配金	500
(対基準価額比率)	(4.497%)
当期の収益	500
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,387

(注1) 「対基準価額比率」は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

(注2) 「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

< 1. 補足情報 >

組入ファンド「JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド」の決算日（毎年6月末日）と当ファンドの決算日が異なっていますので、2024年8月31日現在の情報を掲載しています。

■有価証券明細（評価額上位30銘柄）（2024年8月31日現在）

株式

	銘柄	通貨	株数	評価額（米ドル）
シンガポール	DBS Group Holdings Ltd	SGD	1,803,420	50,306,763.74
インドネシア	PT Bank Central Asia Tbk	IDR	71,476,800	47,751,404.72
シンガポール	United Overseas Bank Limited	SGD	1,394,036	33,571,514.09
インドネシア	PT Bank Mandiri (Persero) Tbk	IDR	65,486,600	30,190,360.72
ケイマン諸島	Sea Limited Sponsored ADR Class A	USD	347,777	27,234,416.87
シンガポール	Singapore Telecommunications Limited	SGD	9,294,300	22,318,584.53
	Oversea-Chinese Banking Corporation Limited	SGD	1,996,975	22,291,600.18
マレーシア	CIMB Group Holdings Bhd	MYR	10,819,007	20,524,200.67
インドネシア	PT Bank Rakyat Indonesia (Persero) Tbk Class B	IDR	58,628,083	19,536,371.88
マレーシア	Malayan Banking Bhd.	MYR	5,790,231	14,440,414.15
	Public Bank Bhd	MYR	12,872,600	14,354,177.44
タイ	CP ALL Public Company Limited(Alien Mkt)	THB	7,173,900	12,823,783.42
シンガポール	CapitaLand Integrated Commercial Trust	SGD	7,626,100	12,403,492.27
タイ	Bangkok Dusit Medical Services Public Co. Ltd.(Alien Mkt)	THB	14,826,100	12,156,131.63
フィリピン	BDO Unibank, Inc.	PHP	4,040,468	10,995,253.97
マレーシア	Tenaga Nasional Bhd	MYR	3,017,000	10,218,364.37
ケイマン諸島	Grab Holdings Limited Class A	USD	3,033,812	9,768,874.64
マレーシア	Gamuda Bhd.	MYR	5,586,193	9,692,642.57
シンガポール	CapitaLand Investment Limited	SGD	4,458,571	9,269,805.06
フィリピン	International Container Terminal Services, Inc.	PHP	1,243,000	8,770,731.97
タイ	Delta Electronics (Thailand) Public Co. Ltd.(Alien Mkt)	THB	2,727,300	8,581,989.95
	PTT Exploration & Production Plc(Alien Mkt)	THB	2,004,800	8,381,716.65
シンガポール	Keppel Ltd.	SGD	1,634,000	7,734,688.71
	Sembcorp Industries Ltd.	SGD	1,954,600	7,392,825.19
フィリピン	Ayala Land Inc.	PHP	11,664,500	7,333,158.50
タイ	Bumrungrad Hospital Public Co., Ltd.(Alien Mkt)	THB	967,100	7,000,723.89
インドネシア	PT Indofood CBP Sukses Makmur Tbk	IDR	9,427,900	7,000,009.87
	PT Telkom Indonesia (Persero) Tbk Class B	IDR	28,525,100	5,647,803.69
タイ	True Corporation Public Company Limited(Alien Mkt)	THB	16,941,300	5,355,943.57
	Intouch Holdings Public Company Limited (Alien Mkt)	THB	2,033,800	4,957,556.51

(注) 通貨欄の表記は以下の通りです。

SGD（シンガポールドル）、IDR（インドネシアルピア）、USD（米ドル）、MYR（マレーシアリングギット）、THB（タイバーツ）、PHP（フィリピンペソ）

< 2. 補足情報 >

組入ファンド「C A マネープールファンド（適格機関投資家専用）」の決算日（2024年2月15日）と当ファンドの決算日が異なっていますので、2024年9月17日現在の情報を掲載しています。

■主要な売買銘柄（2024年2月16日から2024年9月17日まで）

公社債

買		付		売		付	
銘	柄	金	額	銘	柄	金	額
			千円				千円
第146回共同発行市場公募地方債			100,320	第137回共同発行市場公募地方債			50,029
第148回共同発行市場公募地方債			80,162				

（注1）金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれていません。

（注2）単位未満は切捨てです。

（注3）国内の現先取引によるものは含まれていません。

■組入資産の明細（2024年9月17日現在）

公社債

A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	2024 年 9 月 17 日 現 在						
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地 方 債 証 券	330,000	330,384	73.3	—	—	—	73.3
合 計	330,000	330,384	73.3	—	—	—	73.3

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）単位未満は切捨てです。

（注3）—印は組入れなしです。

（注4）評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

B 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

種 類	銘 柄	2024 年 9 月 17 日 現 在			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
		%	千円	千円	
地 方 債 証 券	第139回共同発行市場公募地方債	0.544	150,000	150,054	2024/10/25
	第146回共同発行市場公募地方債	0.553	100,000	100,174	2025/5/23
	第148回共同発行市場公募地方債	0.553	80,000	80,156	2025/7/25
	合 計		330,000	330,384	

（注）額面・評価額の単位未満は切捨てです。

JPMorgan Funds-アセアン・エクイティ・ファンド
決算日 2023年6月30日
(計算期間：2022年7月1日～2023年6月30日)

作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに委託会社が翻訳・抜粋・作成しています。なお、開示情報につきましては各クラス別の情報がないため、全てのシェアクラスを含むファンド全体の情報を開示しています。

■費用の明細 (2022年7月1日～2023年6月30日)

項目	当期
	米ドル
(a)運用報酬、投資顧問料	13,044,452
(b)管理費用	1,479,759
(c)その他の費用	1,722,662
合計	16,246,873

■純資産計算書 (2023年6月30日現在)

項目	当期末
	米ドル
資産合計	1,357,664,559
有価証券	1,328,385,648
預金	5,357,232
未収追加設定金	604,624
有価証券売却未収入金	22,472,415
未収配当金	787,855
諸費用免除調整金	44,945
その他の資産	11,840
負債合計	25,066,355
未払解約金	12,549,286
有価証券買付未払金	11,178,979
未払販売費用	27,500
未払運用報酬等	1,031,000
未払管理費用等	115,146
為替予約取引評価勘定	1,921
その他の負債	162,523
純資産	1,332,598,204

(注) 各項目の金額の整数未満を四捨五入しているため、資産合計および負債合計並びに純資産が一致しない場合があります。

■ 有価証券明細 (2023年6月30日現在)

銘柄	通貨	数量	評価額 (米ドル)
株式			
ケイマン諸島			
Grab Holdings Ltd. 'A'	USD	3,389,425	11,371,521
Sea Ltd., ADR	USD	863,500	49,569,217
			60,940,738
インドネシア			
Astra International Tbk. PT	IDR	35,723,900	16,173,151
Bank Central Asia Tbk. PT	IDR	184,169,700	112,246,165
Bank Mandiri Persero Tbk. PT	IDR	60,846,200	21,154,632
Bank Negara Indonesia Persero Tbk. PT	IDR	11,946,700	7,281,172
Bank Rakyat Indonesia Persero Tbk. PT	IDR	198,071,483	71,836,831
Bank Syariah Indonesia Tbk. PT	IDR	42,843,100	4,822,260
GoTo Gojek Tokopedia Tbk. PT	IDR	1,497,412,700	11,036,459
Indofood CBP Sukses Makmur Tbk. PT	IDR	17,799,200	13,430,279
Indosat Tbk. PT	IDR	13,440,300	7,743,244
Kalbe Farma Tbk. PT	IDR	79,848,700	10,891,485
Merdeka Copper Gold Tbk. PT	IDR	16,827,400	3,440,119
Mitra Keluarga Karyasehat Tbk. PT, Reg. S	IDR	33,215,900	5,948,620
Semen Indonesia Persero Tbk. PT	IDR	14,165,407	5,751,670
Telkom Indonesia Persero Tbk. PT	IDR	81,188,000	21,688,040
Trimegah Bangun Persada Tbk. PT	IDR	12,845,800	803,264
			314,247,391
マレーシア			
CIMB Group Holdings Bhd.	MYR	24,739,607	26,846,515
CTOS Digital Bhd.	MYR	13,264,900	3,964,550
Genting Bhd.	MYR	10,439,500	9,091,927
IHH Healthcare Bhd.	MYR	7,464,500	9,395,595
Inari Amertron Bhd.	MYR	10,517,300	6,162,788
Malayan Banking Bhd.	MYR	4,793,931	8,874,036
Malaysia Airports Holdings Bhd.	MYR	3,954,899	5,795,717
MR DIY Group M Bhd., Reg. S	MYR	36,055,200	12,243,705
Press Metal Aluminium Holdings Bhd.	MYR	9,304,400	9,389,121
Public Bank Bhd.	MYR	27,350,200	22,530,588
			114,294,542
フィリピン			
Ayala Land, Inc.	PHP	25,992,400	11,536,586
Bank of the Philippine Islands	PHP	6,030,355	11,896,949
BDO Unibank, Inc.	PHP	8,028,538	20,042,438
Century Pacific Food, Inc.	PHP	9,414,800	4,323,684
Globe Telecom, Inc.	PHP	278,294	8,792,557
International Container Terminal Services, Inc.	PHP	1,421,790	5,226,156
SM Investments Corp.	PHP	1,812,940	30,322,681
SM Prime Holdings, Inc.	PHP	9,660,000	5,757,552
Universal Robina Corp.	PHP	6,004,400	14,978,503
			112,877,106
シンガポール			
CapitaLand Integrated Commercial Trust, REIT	SGD	4,142,800	5,832,342
CapitaLand Investment Ltd.	SGD	14,747,971	36,021,169
DBS Group Holdings Ltd.	SGD	3,973,364	92,569,412
Genting Singapore Ltd.	SGD	24,694,600	17,200,355
Keppel Corp. Ltd.	SGD	1,242,500	6,152,127
Mapletree Pan Asia Commercial Trust, REIT	SGD	9,997,800	11,932,489
Oversea-Chinese Banking Corp. Ltd.	SGD	6,827,975	61,989,929
Seatrium Ltd.	SGD	318,380,334	29,528,679
Sembcorp Industries Ltd.	SGD	1,184,600	5,029,396
Singapore Exchange Ltd.	SGD	2,951,800	20,974,435
Singapore Telecommunications Ltd.	SGD	9,942,400	18,405,729
United Overseas Bank Ltd.	SGD	3,100,636	64,136,867
Wilmar International Ltd.	SGD	2,076,400	5,838,748
			375,611,677
タイ			
Airports of Thailand PCL	THB	16,992,500	34,567,312
Bangkok Dusit Medical Services PCL 'F'	THB	39,267,200	30,595,301
Central Pattana PCL, NVDR	THB	4,518,200	8,331,048
Central Retail Corp. PCL	THB	4,570,700	5,043,820
Chularat Hospital PCL 'F'	THB	31,474,400	2,654,307
Chularat Hospital PCL, NVDR	THB	15,963,700	1,346,255
CP ALL PCL	THB	30,536,300	53,936,984

銘柄	通貨	数量	評価額 (米ドル)
Delta Electronics Thailand PCL	THB	3,881,900	10,086,590
Global Power Synergy PCL 'F'	THB	4,181,600	6,413,045
Gulf Energy Development PCL	THB	14,267,800	18,762,831
Gulf Energy Development PCL, NVDR	THB	1,958,300	2,575,257
Intouch Holdings PCL 'F'	THB	13,552,200	28,333,291
Kasikornbank PCL, NVDR	THB	2,575,200	9,387,804
Ngern Tid Lor PCL	THB	5,108,400	3,321,072
Ngern Tid Lor PCL	THB	23,601,413	15,343,748
Osotspa PCL	THB	8,226,400	6,873,702
Precious Shipping PCL	THB	5,709,600	1,493,627
PTT Exploration & Production PCL	THB	7,642,800	32,280,618
PTT PCL	THB	5,116,000	4,851,939
SCB X PCL	THB	6,283,200	18,917,828
Siam Cement PCL (The)	THB	2,276,200	20,640,200
Star Petroleum Refining PCL	THB	13,867,900	3,158,463
WHA Corp. PCL	THB	39,791,700	5,173,875
			324,088,917
ベトナム			
FPT Corp.	VND	2,056,620	7,503,589
Gemadep Corp.	VND	2,388,600	5,251,173
Mobile World Investment Corp.	VND	1,828,600	3,359,088
Phu Nhuan Jewelry JSC	VND	790,833	2,501,427
			18,615,277
株式			
パミューダ			
Fibrechem Techn Ltd.*	SGD	5,200,000	0
			0
投資証券			
ルクセンブルク			
JPMorgan USD Liquidity LVNAV Fund			
- JPM USD Liquidity LVNAV X (dist.)†	USD	7,710,000	7,710,000
			7,710,000

C A マネープールファンド（適格機関投資家専用）

運用報告書

《第17期》

決算日：2024年2月15日

（計算期間：2023年2月16日～2024年2月15日）

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに期中の運用状況についてご報告申し上げます。

■投資対象ファンドの概要

運用方針	主として本邦通貨表示の短期公社債に投資し、安定した収益の確保をめざして運用を行うとともに、あわせてコール・ローンなどで運用を行うことで流動性の確保を図ります。
主要運用対象	本邦通貨表示の短期公社債を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入率	純資産総額
		税込み 分配金	期中 騰落率		
	円	円	%	%	百万円
13期（2020年2月17日）	10,048	0	△0.1	61.1	788
14期（2021年2月15日）	10,042	0	△0.1	64.6	773
15期（2022年2月15日）	10,035	0	△0.1	70.8	552
16期（2023年2月15日）	10,027	0	△0.1	74.3	473
17期（2024年2月15日）	10,020	0	△0.1	70.8	495

（注）当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債券組入 比 率
		騰 落 率	
(期 首) 2023年2月15日	円	%	%
	10,027	—	74.3
2月末	10,027	0.0	74.3
3月末	10,027	0.0	71.0
4月末	10,027	0.0	72.1
5月末	10,027	0.0	73.6
6月末	10,027	0.0	73.9
7月末	10,026	△0.0	75.4
8月末	10,026	△0.0	65.4
9月末	10,025	△0.0	67.0
10月末	10,024	△0.0	65.9
11月末	10,020	△0.1	69.2
12月末	10,020	△0.1	71.6
2024年1月末	10,020	△0.1	74.6
(期 末) 2024年2月15日	10,020	△0.1	70.8

(注) 騰落率は期首比です。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第 17 期 (2023年2月16日 ～2024年2月15日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	1円 (1) (0) (0)	0.011% (0.009) (0.001) (0.002)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (そ の 他)	1 (1)	0.012 (0.012)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	2	0.023	

期中の平均基準価額は10,024円です。

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 売買及び取引の状況（2023年2月16日から2024年2月15日まで）

公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	地 方 債 証 券	351,475	— (350,000)

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれていません。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 主要な売買銘柄（2023年2月16日から2024年2月15日まで）

公社債

銘 柄	買 付	銘 柄	売 付
	金 額		金 額
	千円		千円
第139回共同発行市場公募地方債	150,810		
第134回共同発行市場公募地方債	100,353	—	—
第137回共同発行市場公募地方債	50,289		
第11回政府保証地方公共団体金融機構債券（4年）	50,023		

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれていません。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) 国内の現先取引によるものは含まれていません。

■利害関係人との取引状況等（2023年2月16日から2024年2月15日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2024年2月15日現在）

公社債

(A) 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区 分	2024 年 2 月 15 日 現 在						
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地 方 債 証 券	350,000	350,832	70.8	—	—	—	70.8
合 計	350,000	350,832	70.8	—	—	—	70.8

（注1）組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）単位未満は切捨てです。

（注3）—印は組入れなしです。

（注4）評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

種 類	銘 柄	2024 年 2 月 15 日 現 在			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
		%	千円	千円	
地 方 債 証 券	第134回共同発行市場公募地方債	0.674	100,000	100,178	2024/5/24
	第137回共同発行市場公募地方債	0.566	50,000	50,143	2024/8/23
	第139回共同発行市場公募地方債	0.544	150,000	150,511	2024/10/25
	第11回政府保証地方公共団体金融機構債券（4年）	0.001	50,000	50,000	2024/8/28
合 計			350,000	350,832	

（注）額面・評価額の単位未満は切捨てです。

■投資信託財産の構成（2024年2月15日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	350,832	70.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	144,454	29.2
投 資 信 託 財 産 総 額	495,286	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てです。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2024年2月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	495,286,649円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	143,608,953
公 社 債(評価額)	350,832,500
未 収 利 息	452,737
前 払 費 用	392,459
(B) 負 債	59,852
未 払 信 託 報 酬	53,488
未 払 利 息	424
そ の 他 未 払 費 用	5,940
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	495,226,797
元 本	494,224,101
次 期 繰 越 損 益 金	1,002,696
(D) 受 益 権 総 口 数	494,224,101口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	10,020円

(注記事項)

期首元本額	472,090,843円
期中追加設定元本額	134,248,238円
期中一部解約元本額	112,114,980円

■損益の状況

当期 自2023年2月16日 至2024年2月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,811,835円
受 取 利 息	1,905,211
支 払 利 息	△ 93,376
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 2,019,533
売 買 益	146,041
売 買 損	△ 2,165,574
(C) 信 託 報 酬 等	△ 113,341
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 321,039
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 683,574
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,007,309
(配 当 等 相 当 額)	(17,080,817)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△15,073,508)
(G) 計 (D + E + F)	1,002,696
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	1,002,696
追 加 信 託 差 損 益 金	2,007,309
(配 当 等 相 当 額)	(17,080,817)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△15,073,508)
分 配 準 備 積 立 金	6,793,356
繰 越 損 益 金	△ 7,797,969

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。